

テーマ：『 生活科、理科の学習と食育の関連を図る授業づくり 』

横浜市立 神大寺小学校

Tel. 045-491-9478

担当者： 村上 美代子



■実践内容：

○バケツ栽培による野菜、稲づくり

- ・2、3年生は好きな野菜、5年は米(写真右上)、6年はジャガイモを一人1個のバケツで栽培している。土づくりにこだわる(写真左上)

○地域の方との交流

- ・近隣の農家のお宅の畑に行き、大根の種まきのお手伝いをした(写真左下)。育てた大根は地場産野菜として給食につかう。
- ・地域の方のご協力をいただき、育てた米でおにぎりをつくったり(写真右下)縄ないを教えていただいた。

■実践成果：

1年生から6年生まで毎年栽培活動をしているので、自分の植物に対する思い入れが生まれ育てることへの関心や知識を多くの児童にもたせることができた。地場産野菜を給食に使い、栄養士の栄養の話とあわせた食教育を行うことによりバランスのとれた食事に関心をもつことができた。

■実践ポイント：

できるだけ本物に近づけた栽培活動ができるようにすることにより達成感が一人ひとりに得られる。